

資料3 活動報告(2)

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会・しょうきぼどっとねっとから一部抜粋

第86報★熊本地震関連

◆平成28年熊本地震★第2段階★第9クール3日目(5月29日)の活動報告

◇メンバー:活動者6名+コーディネーター1名
地域コーディネーター1名 コレクティブ2名

◇活動:

- ・あんず 日中支援および宿直 1名
入浴支援 1名
- ・ハピネス、広安小学校、広安西小学校、飯野分館、福田分館、輝らめき館、アリーナ、中央小学校、津森分館、エミナース、ミナテラス

<支援内容・活動内容>

◇ハピネス

・Aさん:挨拶に笑顔で応えられる。「今度のお風呂は火曜日だよ」と今度の入浴日を楽しみにされている。

居住スペースを確認するとタオル周囲にコバエがたかっており、汚れをそのままにされている。ペットボトルも6本ほど乱雑に置かれてあり中身は変色している模様。不衛生な状態と考えられる

→保健師へ相談すると以前もそのようなことで周囲とのトラブルがあったとのこと。一応の予定で明日、グループホームの体験利用の予定

・Bさん:お元気そうにされているが、昨日に比べて下肢の浮腫を認める。ご本人「検査を行ったが問題なかった」と普通に過ごされている→経過観察

・Cさん:一時期、食欲が低下しており食事が進まなかったためお粥の提供を行っていたが、ご本人「味気もなくておいしくない。逆に食べられない」とのこと

→普通食に戻して様子を見てみる。次回の入浴は5日後と話されたためなぜかと聞くと「洗濯が出来ず、着替えが足りない。現在の避難所は乾燥機があるが、洗濯機はないのでとても不自由している」とのこと

・Dさん:雑談する「週三回のデイサービスが楽しみ」と言われる

・Eさん夫婦:自宅に入ることはできない。罹災証明の二次審査を依頼した。夫は膝痛があり車椅子、妻はペースメーカーを使用されておりシャワー浴がきつい

→これからも継続的にかかわることが必要

・Fさん親子(入浴中に被災し、入浴を怖がるようになった子ども):本日、シャワー浴のお手伝いを提案するが、子どもが「入らない」と。

→今日は見送る。すでに、療育センター(1回/W)と保育園(1/W)は利用しており、周囲との接点は存在する。

・Gさん:本日開かれた熊本学園大学のカフェに足を運ばれていた。長い時間過ごされており、オセロなどを楽しんでいた様子。熊本学園大学の先生がシャワー室での介助する人を見つけてくれたとのこと

・その他複数の心配になっている方がいる→今後、接点をつくる

・広安小学校における避難所にいる住民マップをいただく

◇広安小学校

・本日はバルサンを終え、みなさん旅行から帰ってこられる。居住スペースの片付け等で忙しそうなので、本日は挨拶のみ行う

◇あんず

・ご利用者:ピンクの(ビブス着用の)人は重度の人にばかり関わっている。私たちも話をしたいのよ

→コミュニケーションの拡大。17時に自己紹介や出身地の紹介、ミニレク等を考える

◇広安西小学校

・Hさん夫婦：雑談を交わす。今後の将来不安について傾聴。近日中に仮設住宅を申し込む予定

◇飯野分館

・Iさん：昨日の畑に行ったこと、その時一緒に収穫したキュウリを支援チームが美味しく食べてくれたこと
(支援チームが夕飯で調理して食べたものを写真でお見せする)をととても喜んでくださった。昨晚、寄宿舎で頂いたキュウリで作った漬物をご本人に食べて頂くと「これはうまい!!」と絶賛だった

◇福田分館

・Jさん：雑談する。自宅のこと、畑のことが心配。息子が福岡に居るので同居を検討しているが、できる限りこの地で畑を続けていきたい

◇輝らめき館

・kさん：自宅が倒壊後泥棒に入られたようだ→明日、10時一緒に自宅にうかがう予定

◇アリーナ

・Lさん：今日からシャワー浴に切り替わったためルールについて説明する

◇中央小学校

・Mさん：「たいくつ」と話される→一緒に新聞を読み、話題を共有したり、紐を使って一緒にあやとりをすることで少しずつ表情が明るくなる

・Nさん：トイレまで奥様の介助がないと行くことはできない。妻は夜間などの付添に不満がある「おかげで夜はぐっすり眠れない」→傾聴。

言葉の端々から夫婦で協力し合いながら工夫している様子が伺える

◇津森分館

・Oさん：コーディネーターと同行。結果的につながらなかった移送支援ボランティアについて説明。「できないものは仕方がないね～。この辺は親せきも多いけんなんとかなるやろ」と楽観的。昨日は本人もつれて近くに住む親せきと法事に行ってきたとのこと。家族(妻、娘)に関しては入浴については困っている状況ではない
→面談後、常駐している看護協会担当者に面談内容を説明。
→直後、交代挨拶に来られた担当保健師に(申し送り)
→保健師より「もしかすると近隣のデイサービスが移送支援をしてくれるかも？」必要であれば紹介します。結果は電話で伝えて下さることとなる

◇エミナース

・Pさん(昨日会えなかった歯科受診希望の方)：義歯が合わずお粥かパンかしか食べることができない。新しく義歯を作りたい→現場担当看護師へ伝え、状態確認と共に歯科受診へつなげることとなる。

◇ミナテラス

- ・さしより相談：6件
- ・Qさん：ダンボールベッド作り
- ・定例会議：トレーラーハウス運用フローを作成中
看護師チーム本日引き上げ
ミナテラス⇔体育館の通路部における屋根付きテントを提案
→前向きに検討
- ・マシコム会議：仮設シャワーの設置終了、利用開始(15時～21時)
- ・避難者18名減
- ・京都チーム、保健師と連動し避難者の個別アセスメント開始

発行：全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会事務局

URL <http://www.shoukibo.net>